

マルエイソーシャルサポート工賃向上計画(令和3年～令和5年)

1. 事業所の概要

法人名	(一社)マルエイソーシャルサポート	法人代表者名	澤田栄一
事業所名	マルエイソーシャルサポート	施設長名	森 光巖
サービス種類等 (該当にチェック)	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型事業所 <input checked="" type="checkbox"/> 就労継続支援B型事業所 <input type="checkbox"/> 生活介護事業所 <input type="checkbox"/> 地域活動支援センター		
住所	<p>【事業所】 マルエイソーシャルサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〒 500- 8227 ・TEL: 058-201-2225 ・E-mail: info@maruei-social.jp ・担当者名: 野村成美 <p>【法人本部】 一般社団法人マルエイソーシャルサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〒 500 - 8227 ・TEL: 058-201-2225 ・E-mail: mori-m@maruei-social.jp ・担当者名: 森 光巖 		
定員数 (令和3年4月)	10名	現員数 (令和3年4月)	5名
施設の特徴	<p>母体会社である株式会社マルエイの提携で行っている椎茸の加工作業をメインの作業とし、株式会社マルエイの関連会社及び提携先の会社からピッキング作業や清掃作業等の幅広い業務を行っている為利用者さんの適性に応じた作業を提供している。19歳から40歳代まで幅広い利用者さんが在籍しており、男女共に精力的に働いている。</p>		
主要作業の内容	<p>(自主製品の場合、具体的な品目まで記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・椎茸の加工作業 (乾燥椎茸) ・生の菌床椎茸の出荷作業 ・シール貼り ・ピッキング作業 ・菌床椎茸のビニールハウス清掃作業 ・太陽光パネルの清掃作業 ・給湯器等の解体作業 		

3. 工賃向上への取組方針

<p>これまでの目標工賃の達成状況に対する評価・課題・分析</p>	<p>(これまでの取組・工夫・強み)</p> <p>取組みとしては母体会社の株式会社マルエイより様々な仕事を請け、利用者さん一人一人の能力や得意な事に一致した作業を提供してきた事であり、今後も色々な仕事を提供できる事が弊社の強みと考えている。</p> <p>(課題の分析)</p> <p>現在、頂いている作業の評価としては提携先様からも好評を頂けております。課題点は、提携先様より作業内容の難易度が少し高いもので単価の良い作業があるとお声をかけて頂くことがあるが、人員配置、納期、正確性という観点から見た際にお断りさせて頂くことがあるので、そういった作業も請け負える様な環境づくりと個々の能力の向上が課題点と考えている。</p>	
<p>取組方針</p>	<p>利用者さんの個々の作業効率と技術面の向上を目的とした環境の整備を行い難易度の高い作業を受注し収益を上げていく。同時にオリジナル商品の開発や様々な営業活動を積極的に行い、ネット販売等の販路拡大を目指す。また、新たな事業展開に適した人材育成を行い収益増並びに工賃増を目指す。</p>	
<p>各年度に取り組む具体的な方策</p>	<p>令和3年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作業環境を整備する事を目的とした聞き取りを行い、希望者に作業に集中できる間仕切り等の設備を設置し作業の効率化を図る。 ・下請けの作業等でも単価の高い作業を請け負える体制を少しずつ整える為、利用者さん全体に作業の説明をするのではなく出来る限り最小数の利用者さんに職員が指導し作業工程の理解度を深め作業の正確性と能力の向上を図る。
	<p>令和4年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな自社製品の開発を行い生産活動収入の向上を目指す為、他事業所との交流を図り互いの施設に取り入れられる業務体制や運営方法を学びながら自社で新たに生産できそうな製品のアイデアや弊社で行っている業務に囚われず新たな事業展開を積極的に模索していく。 ・自社のオリジナル製品を開発しインターネットでの販売を開始し販路の拡大を行い事業収入の向上を図る。
	<p>令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての利用者さんの工賃の時間給を最低でも100円以上引き上げる。 ただ引き上げるだけでなく整合性が図れるように個々の能力向上に努める支援を行い目標とする時間給に到達できるような作業単価の高い仕事の受注が頂けるように現在取引のある企業様との連携強化及び他の地域の企業様の提携を考慮して頂ける様に営業活動を行い作業の幅を増やしていく。また、その提携先から雇用契約の申入れが頂ける様な人材育成を目指す。

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	(下請・内職、自主製品、その他)		
具体的作業名	椎茸の加工		
作業内容、特徴	<p>(作業内容) 椎茸をスライスし乾燥させ干し椎茸に加工(主に給食センター等に卸す)</p> <p>(特徴) 主に岐阜県の各小中学校の給食の材料の加工を担うことで利用者さんに責任感とやりがいを出している。</p>		
年間売上額	3,791,922 円	従事する利用者人数	5 人
現状分析 課題	<p>(これまでの取組・工夫・強み) 令和元年から椎茸の販売を開始。 年々、受注数や販売先が増えてきている。</p> <p>(課題の分析) ・収益増の為の自社のオリジナル商品の開発及びインターネット等の販路の拡大。 ・新たな事業展開を行う為の人材育成と経費削減。</p>		
課題を踏まえた 目標・方針	<p>(課題を踏まえて令和5年度までに目指す姿) 単価の高い作業を受注するための環境整備と自社の新製品の開発を行う。同時に販路拡大の為、インターネット等の販売を開始し、新しい事業を行う為の知識と技術が習得できる様な人材育成に努め、事業収益の向上を目指しながら経費削減を積極的に行う。</p>		
目標達成に 向けた方針・ 具体的取組	<p>(令和3年度到達目標) 利用者さんに聞き取りを行い作業効率の向上を目的とした環境整備を行う。</p> <p>(方針・具体的な取組) 工賃向上を目指し、事業収益を上げる為単価の高い作業を請け負える体制の強化及び作業の正確性や個々の作業理解度を深める取組として全体に作業内容を説明するのではなく出来る限り最小限の人数に職員が詳細に説明を行い業務にあたる。</p>		
	<p>(令和4年度到達目標) 自社の新商品を開発し生産活動収入を向上させる。</p> <p>(方針・具体的な取組) オリジナル商品の開発と自社の製品を宣伝し販路が拡大できるようなインターネット等の媒体を増やす。</p>		
	<p>(令和5年度到達目標) 工賃向上を行い底上げする。</p> <p>(方針・具体的な取組) 現在取引のある企業との業務提携の強化と新たな地域企業との連携の構築及び雇用契約が頂ける様な人材育成を行う。</p>		

※主要作業について、表を増やして記載

【関係資料】

- ・施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料（収支決算書等、必要に応じて添付）